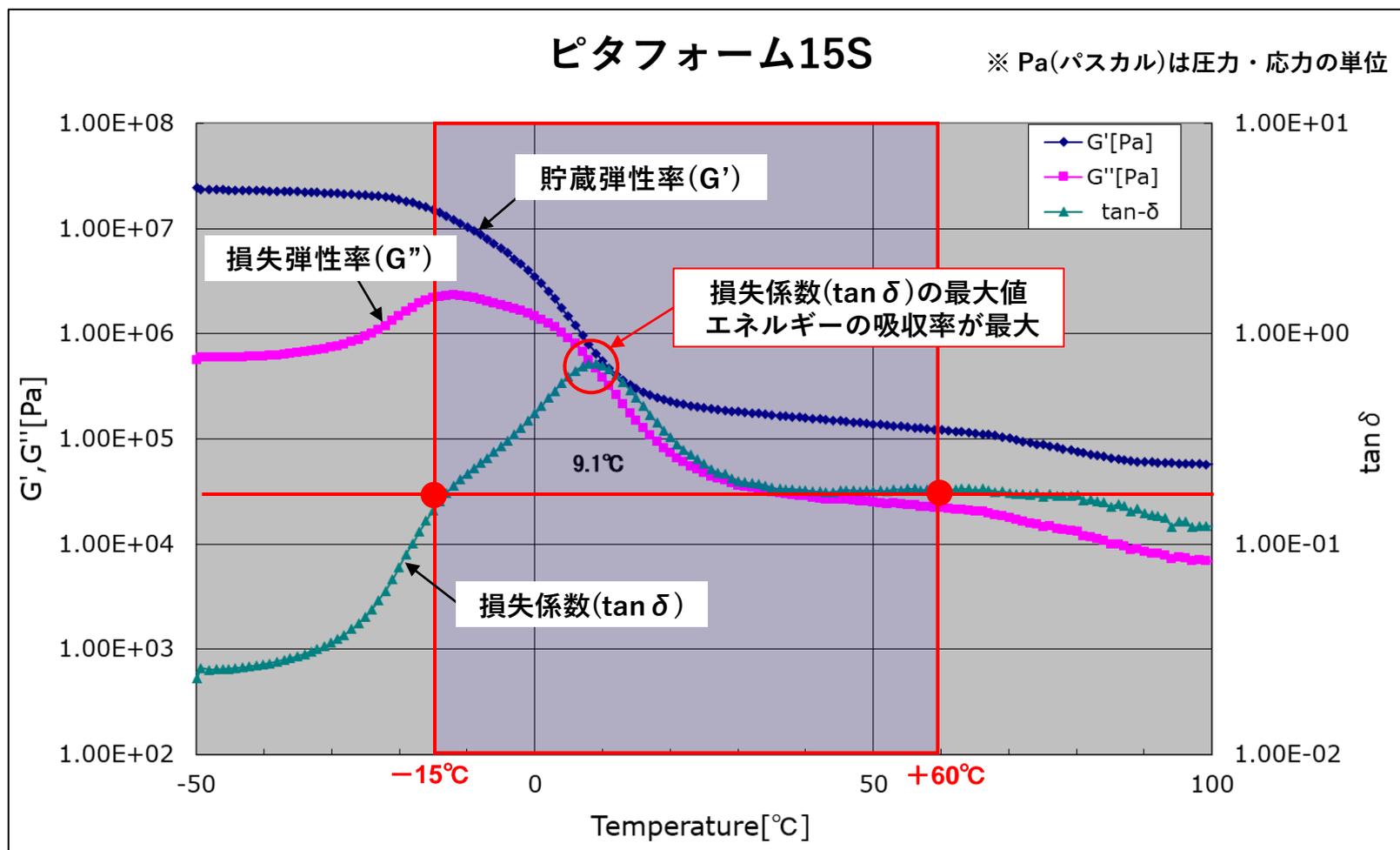


温度帯域別 粘弾性試験データ



貯蔵弾性率(G')と損失弾性率(G'')の比、 G''/G' を損失係数と呼び、 $\tan \delta$ で表し、材料が変形する際に材料がどのくらいエネルギーを吸収するか(熱に変わる)を示しています。測定は動的粘弾性測定装置で行い、 $\tan \delta$ の値が大きいほどエネルギーを吸収します。

上記データからピタフォーム15Sは、**-15°C~+60°C+ α の温度帯**で防振効果が得られると推察できます。